

2021年度 分野別計画進捗等報告書

体系番号
01010104

1. 計画名称

茅野市障害者保健福祉計画

2. 計画全体の進捗状況及び総合評価

進捗評価	おおむね順調	説明	各事業についてはニーズのある利用希望者に対し実施しているが、事業を継続していくための人材の確保等課題がある事項や、今後も継続して検討を重ねていく事項あり。広域的に取り組んだほうがよい事業については今年度から実施。
今後の重点化施策番号	2	説明	福祉21茅野の外出支援WGにおいて障害者を含めた交通弱者が新地域公共交通にスムーズに移行ができるよう話し合いを重ねてきた。スムーズな移行ができるよう準備を進めていく。また、あらたに立ち上がった福祉避難所WGを通じ災害時の支援体制など取り組んでいく。市単独では解決が難しい事項については引き続き諏訪地域の自立支援協議会で検討していく。

3. 各施策等における評価内容と改革改善

区分	施策名称	進捗評価	総合評価		改革改善の具体的内容
			主な取組内容や成果	課題	
1	自己実現と社会参加への支援	おおむね順調	昨年度に6市町村及び3成年後見支援センターで会議を開催し、今年度から成年後見人等の受任調整会議を広域で開催することとなり実施しました。権利擁護推進のため茅野市成年後見制度利用促進基本計画を策定しました。	成年後見制度の申請者が増えてきていますが、後見人等が不足しています。専門職の数にも限界があり、諏訪地域内で専門職の後見人の調整が急務となっています。	受任調整会議のほか市民後見人の広域での育成について、引き続き、諏訪地域6市町村と諏訪地域内の4成年後見支援センターで連携し協議を進めていきます。
2	地域を基盤とした自立生活の支援	おおむね順調	児童及び就労系サービス、グループホームの利用者数が増加し、当事者の自立した生活の支援を行いました。就労継続支援B型、児童発達支援、放デイ、相談支援事業所が1ヶ所ずつ増えました。今年度も新型コロナウイルス感染拡大により、一時的に事業所が休業する等の影響がありました。	障害福祉サービス利用者が増加していますが、障害福祉サービス事業所や相談支援専門員は利用者の増加に対し人材が不足しています。人材不足について諏訪地域でも課題となっています。強度行動障害児者の支援体制について課題となっていますが、これも広域的な課題となっています。	・障害福祉サービス事業所や相談支援専門員の不足、強度行動障害児者の支援体制については諏訪地域共通の課題です。人材育成について諏訪地域障がい福祉自立支援協議会で協議を継続しており、協議会を通じ協働して取り組んでいきます。
3					

※5つ以上の場合は裏面へ

4. 関連市民団体等の主な意見及び対応のポイント

		主な意見	市の考えや対応など
関連市民団体等名称			
開催回数			
参加延べ人数			
関連市民団体等名称			
開催回数			
参加延べ人数			
関連市民団体等名称			
開催回数			
参加延べ人数			

5. 添付資料

別紙「施策評価シート」